

國立政治大學 113 學年度 碩士班暨碩士在職專班 招生考試試題

第 / 頁，共 3 頁

考 試 科 目	日本語言文化	系 所 别	日本語文學系	考 試 時 間	2 月 5 日(一) 第 四 節
---------	--------	-------	--------	---------	------------------

※ (一)【日本語学】、(二)【日本文学】、(三)【日本歴史文化】の三分野から二つ選び、日本語で答えなさい。

(一) 【日本語学】(50%)

(1)～(6)の問題から 5 問選び、答えなさい。

(1)①～⑥における下線の部分は、母音の無声化現象が起きている。それらの例を観察して、どういう場合に母音の無声化が起きるのか説明しなさい。

- ① きく (菊、聞く) 一きる (着る)
- ② あきかぜ (秋風) 一あきばれ (秋晴れ)
- ③ ふかふかの布団 一ぶかぶかの服
- ④ ぐすり (薬) 一ねむりぐすり (眠り薬)
- ⑤ あき (秋) 一あきばれ (秋晴れ)
- ⑥ 私ですーるすばん (留守番)

(2) 混成語 (blend word) は、(a)意味的に似た語 (表現) どうしを混ぜる、(b)一語の前半部分をもう一つの語の後半部分と結合して作り出す、という特徴がある。①の「ゴジラ」、②の「ポケモン」は混成語と言えるかを答え、その判断の理由も示しなさい。

- ① 「ゴリラ」 + 「クジラ」 → 「ゴジラ」
- ② 「ポケット・モンスター」 → 「ポケモン」

(3) 「分かる」は、例えば「日本語が分かる」のように、その対象は普通「ガ格」で表示される。しかし、コーパスでは「わかる」を他動詞のように使う (つまり、「～をわかる」) 表現も見られる。次の例を観察し、「～をわかる」の表現がどういう場合に使われ、また、なぜそのような場合に「ガ格」ではなく「ヲ格」を使うのか、自分の考え方を述べなさい (①～⑤の用例はBCCWJによるものである)。

- ①もし...私がこの世を去った時、ファンの皆さんなら少しぐらいは、私の生きざまをわかつてもらえるのではないかと思う。
- ②広島の人間なら被曝者のことを分かってくれているはずだ、と被災地住民は当然考えた。
- ③残念ながら、私たちは、いつも相手のことが全部わかるわけではありません。いろいろな方法を試しながら考えて、それでもどうしても伝わらなかったときは、わかったふりをするよりも、伝わらなかつことを正直に一緒に残念がりましょう。一緒に話したい、相手の言っていることをわかりたいという気持ちは伝わっているはずです。
- ④私は、どんな世のなかであっても、人が明るく元気に挨拶を交わせる社会であってほしいと願っています。ですから、これから世のなかを担っていく子どもたちにも、挨拶の大切さをわかつてほしいと思います。

國立政治大學 113 學年度 碩士班暨碩士在職專班 招生考試試題

第 2 頁，共 3 頁

考 試 科 目	日本語言文化	系 所 别	日本語文學系	考 試 時 間	2 月 5 日(一) 第 四 節
---------	--------	-------	--------	---------	------------------

⑤おじさんがすばる君に、ずっとこんな話をしてきたのも、このことをわかつてほしかったからだよ。

(4)言語習得における「臨界期仮説」について、知っていることを述べなさい。

(5)日本語の謙譲語について、「謙譲語I」と「謙譲語II（＝丁重語）」があるとされている。次の①～④から、「謙譲語I」（例えば、「伺う」）と「謙譲語II（＝丁重語）」（例えば、「参る」）の働きがどう違うか説明しなさい。

- ① 先生のところに伺います。 (○)
- ② 弟のところに伺います。 (×)
- ③ 先生のところに参ります。 (○)
- ④ 弟のところに参ります。 (○)

(6)次の文を何らかの観点によって自由に分類し、その分類の理由も述べなさい。

- ① 津波で多くの尊い命が失われた。
- ② 学生がパソコンを壊した。
- ③ 彼はいつも冷水を浴びている。
- ④ 子供たちが窓を叩いた。
- ⑤ 転んで、足を折ってしまった。
- ⑥ 花瓶がこなごなに割れている。
- ⑦ 飛行機が空を飛んでいる。
- ⑧ 私は犬に噛みつかれた。
- ⑨ 川が町の中心を流れている。
- ⑩ 過度の野心が彼の寿命を縮めた。

(二) 【日本文学】(50%)

(1)次の項目から 4つ選び、説明しなさい (20%)

- 1.南総里見八犬伝
- 2.『雨月物語』
- 3.浮世絵
- 4.『徒然草』
- 5.額田王
- 6.『忠臣蔵』
- 7.三島由紀夫
- 8.大江健三郎



國立政治大學 113 學年度 碩士班暨碩士在職專班 招生考試試題
第 3 頁，共 3 頁

考 試 科 目	日本語言文化	系 所 別	日本語文學系	考 試 時 間	2 月 5 日(一) 第 四 節
---------	--------	-------	--------	---------	------------------

(2)次の問題について論じなさい (30%)

文学は無用であると言われているが、この「文学無用論」について具体的な用例を挙げ、自分の観点を述べなさい。(500字以内)

(三) 【日本歴史文化】(50%)

(1)次の項目から 4つ選び、それぞれ 200字以内で説明しなさい。(28%)

- ①元禄文化
- ②蘭学
- ③教育勅語
- ④関東大震災
- ⑤総力戦体制
- ⑥原水爆禁止運動
- ⑦高度経済成長期
- ⑧格差社会
- ⑨U ターン、I ターン
- ⑩蛙化現象



(2)現代の日本社会における「天皇」の有り様、または存在の意味について、あなたはどう考えるか述べなさい。(例えば、天皇制の歴史、法的位置づけ、天皇の職務、日本社会への影響、一般の人々の関心、海外からの視点...などの側面から論じること。)(22%)

備 註	一、作答於試題上者，不予計分。 二、試題請隨卷繳交。
-----	-------------------------------